



学校評価アンケートにご協力ありがとうございました

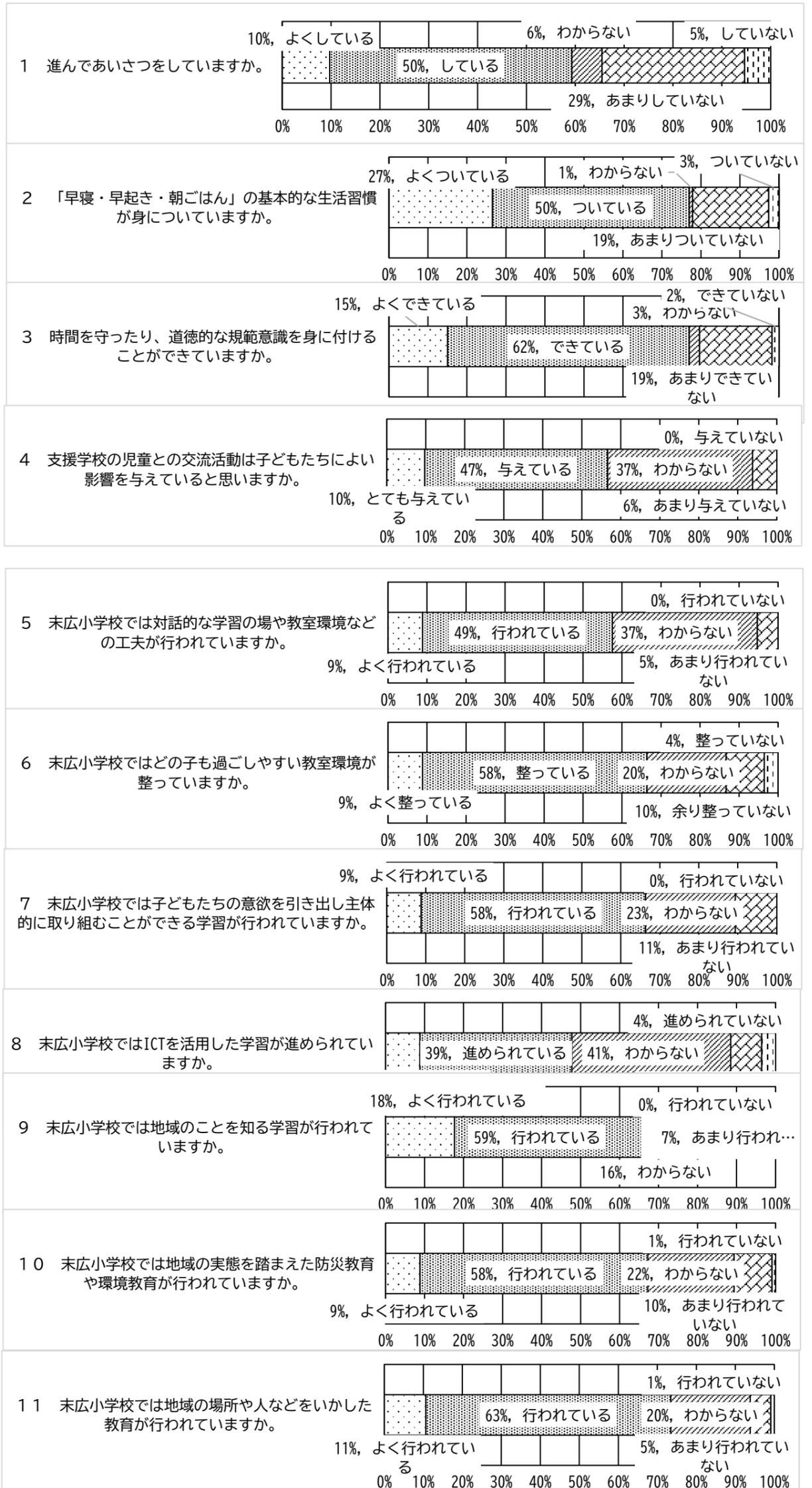
1月16日(金)に文書及びメールでご協力をお願いいたしました「末広小学校教育活動に関するアンケート」ですが、この度結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。今年度のアンケートも昨年度同様、学校目標に合わせた項目となっています。多くの方に協力を頂きまして本当にありがとうございました。また、この結果を踏まえ、次年度の教育活動に反映させていただきたいと思っております。

1～3は、子どもたちの生活に関わる設問です。生活習慣や規範意識については6割から8割の肯定的な回答となっています。どの項目も昨年度とほぼ同様の結果でした。とくにあいさつはあいさつの花を咲かそう活動やあいさつ月間などを行っているにもかかわらず、あまり変化が見られませんでしたので、児童会などとも一緒に新たな取り組みを進めていく必要があると考えています。

4は支援学校との連携に関わる設問です。6割近くの方が「よい影響を与えている」との回答でしたが、「わからない」の回答も3割強ありました。もう少し活動の様子等を使いでお伝えしたり、参観なども行ったりするべきであると考えています。

5～8は日常の学習の工夫や学習環境などに関わる設問です。5～7までについては6割程度の肯定的回答な回答を得てはおりますが、まだまだ「わからない」の回答が多く主体的・対話的な学習や意欲を引き出す学習の実態を見ていただく機会が必要であると考えております。ICTの活用については、肯定的な回答が5割弱、「わからない」の回答が4割以上ということ、まだまだその活用について見ていただく機会が足りないと考えております。校内研究などをもとに授業改善を進め、子どもたちの学習の様子をお見せする機会(学習参観など)において主体的、対話的で深い学びの様子やICTを活用した学習の様子についてお見せできればと思っております。

9～11は、地域のことを知る学習、地域の実態を踏まえた防災・環境教育、地域の場所や人を生かした学習に関係した設問になっています。どの設問についても7割程度の肯定的な回答をいただきました。これは総合的な学習の時間の中で「はだのっ子アワード」に取り組んでいることや各教科や生活科などの活動で多くのボランティアの方々に参加していただいたことによるものと考えております。今後もさらに多くの方にボランティアとして参加していただくことを通してより一層のご評価をいただけるよう、地域に積極的に関わるような取り組みを進めて参りたいと思っております。



12～14は、児童指導に関係した設問です。こちらについては「わからない」とする回答が非常に多く、取り組みが各ご家庭に伝わっていないということが伺えます。日頃より全教職員が子どもたちの変化を絶対に見落とさないという意識の元、すべての子どもたちが安心して過ごすことができる学校づくりについて改めて気を引き締め進めていく必要があると同時にそれがご家庭にも伝わるように職員一同一丸となって取り組んでまいりたいと思います。

15は本校独自の異学年交流活動「なかよしタイム」に関するものです。健全育成に寄与するとの回答が7割を超えており、その成果が各ご家庭にも伝わっていると考えられますが昨年度より減少しておりますので、学年だよりや学級だよりなどを通じて、その様子を伝えていきたいと考えます。

16、17の設問は学習参観・懇談会や教育相談日にかかわる設問でした。学習参観や懇談会に参加しやすいかということについては、8割を超える肯定的な回答をいただきました。今後も、保護者の皆様に参加しやすい学習参観・懇談会の形を探っていきたいと思っております。また月1回程度実施しております教育相談日ですが、これには6割強の肯定的な回答をいただきました。ですが「わからない」とする回答も3割ありますので、学校生活の中で何か困り感を抱えたときに、気軽に相談できる学校体制づくりを進めていく必要があると考えております。今後もささいなことでも何か不安や悩み等がございましたら、お気軽にご連絡いただければ幸いです。

18の設問は、電話や連絡帳などの活用などを通して、子どもたちの情報の共有が図られているかという設問でした。これにつきましては、昨年度とほぼ同様7割以上の回答でした。テトルの活用が定着してきておりますが、体調や人間関係、その他些細なことでも気になることは、随時保護者の方と連絡をとらせていただいております。今後も様々な方法をうまく活用しながら、必要な情報の共有を図ってまいりたいと思っております。

19は学校・学年・学級だよりについての設問でした。こちらは昨年度同様90%を超える肯定的な回答をいただきました。各学年・学級の教員がそれぞれ工夫をこらしながら、学級の様子や学年の様子を伝えようとしている結果であると思っております。今後も日頃の子どもの様子を中心にいろいろな子どもたちの姿を伝えていきたいと思っております。

20は、学校ホームページやSNSの活用についてです。こちらにつきましては、肯定的な回答が10ポイント以上大きく減少してしまいました。学校のInstagramやホームページなどの効果的な活用について研究を進め、保護者の皆様の求めている情報などを提供できるよう研究を進めてまいりたいと思っております。

21は欠席等の連絡方法についてです。テトルによる連絡方法が、多くの保護者にご理解いただけていると考えられます。しばらくはこの形でやっていくこととなりますが、今後も利便性等を考えながら、よりよい方法を研究していきたいと思っております。22では、記述にて電話対応について、お伺いいたしました。様々ご意見をいただきました。ここでは、省略させていただきますが、一つひとつ真摯に受け止めさせていただき、よりよい対応となるよう努めてまいりたいと思っております。23は秦野市全体で進めている園小中一貫教育についての連携ができていくかという設問です。7割弱の肯定的な回答をいただきました。すえひろこども園をはじめ他の園との交流活動や本町中学校のピアサポートをはじめとする活動などが行われておりますが、ご紹介が足りていない部分があると感じております。もう少し活動の様子などを各便りなどで紹介することができればと考えております。

お忙しい中、アンケートにご協力いただきまして本当にありがとうございました。

